

## 大分県中津市の土砂災害について(第2報)

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	4月11日	6:50	警戒体制
九州地方整備局	4月11日	6:50	警戒体制
国土地理院	4月11日	6:50	注意体制
国土技術政策総合研究所	4月11日	6:50	警戒体制
気象庁	4月11日	8:00	警戒体制

### 2. 土砂災害の概要等

#### ○災害の概要

- (1)発生日時 平成30年4月11日(水)未明(※参考 3:48現地消防覚知)
- (2)発生場所 大分県中津市耶馬溪町大字金吉<sup>ヤバケイマチ</sup>3929番地付近<sup>カナヨシ</sup>  
(被災箇所は一級河川山国川右支川金吉川沿いで、土砂災害警戒区域(急傾斜)に指定)
- (3)災害規模 幅約200メートル、長さ約250メートルが土砂崩れ(ヘリ画像より判読)
- (4)避難状況 被災対象地域に避難勧告発令(8世帯19名)

### 3. 人的・物的被害の状況

- ・6人の安否が不明(警察庁9:00)
- ・家屋4軒全壊(消防庁7:40)

### 4. 気象状況

#### 【概況】

○大分県は、気圧の谷や湿った空気の影響により曇りで雨の降っている所もあるが、高気圧に覆われて概ね晴れている。  
○中津市耶馬溪のアメダス観測所では、6日から7日にかけて6ミリの雨が観測されて以降、0.5ミリ以上の雨は観測されていない。

#### 【今後の見通し】

- 11日は、高気圧に覆われて夜は晴れるが、前線や湿った空気の影響で日中を中心に曇りとなり、夕方にかけて雨や雷雨となる所がある見込み。また、南寄りの風により、日中の気温が25℃以上の夏日となる所もある見込み。  
○11日12時から12日12時までの24時間降水量(多い所)は、大分県北部で15ミリの見込み。  
○12日は、高気圧に覆われて概ね晴れ、日中の気温が25℃以上の夏日となる所もある見込み。

### 5. 国土交通省の対応状況

#### ○リエゾン派遣

大分県本庁2名(8:00着)、大分県中津土木3名(8:15着)、中津市3名(6:50着)

#### ○ホットライン 山国川河川事務所長等より中津市長にホットライン

○防災ヘリ はるかぜ号(九州) 9:30福岡空港離陸、9:45現地付近到着

#### ○テックフォース等

- ・Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)1台 9:39現地到着
- ・衛星通信車1台 10:00現地到着
- ・照明車2台、無人バックホウ2台、ロボQ(バックホウ用簡易遠隔操縦装置)1台派遣中
- ・ドローン調査 九州地整より職員3人派遣中
- ・国総研(2名)及び土研(3名)より専門家派遣中(15:30福岡空港到着予定)
- ・TECドクター(3名)派遣中(13:50到着予定)

#### ○その他

- ・国交省及び大分県から大分県建設業協会に応急対応のためバックホウ派遣要請、8:30に3台が到着、さらに4台の追加手配中(※現地では人命救助優先のため人力による撤去作業が進められており、バックホウは待機中)

### 6. 気象庁の対応

- 大分地方气象台より、大分県と中津市に災害時気象支援資料の提供を開始(4月11日8時～)

○ 大分地方気象台より、中津市にリエゾンを派遣（4月11日～、2名）

**7. 国土技術政策総合研究所等の対応（再掲）**

○ 国土技術政策総合研究所  
土砂災害分野の専門家を2名派遣（4/11）

○ 土木研究所  
土砂災害分野の専門家を1名派遣（4/11）

**8. 所管施設等の状況**

○ 河川

■ 被害状況

<都道府県管理河川>

・ 河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		備考 (状態で「その他」を選択した場合は 内容を記入すること)
				状態	箇所数	
大分	山国川	金吉川	中津市	その他	1	崩落土砂の流入(治水上の問題なし)

○ 道路

市道が被災により通行止め

県道<sup>ヒラバルヤバケイ</sup>平原耶馬溪線(国道212号交差点～耶馬溪広域農道交差点)については、緊急車両等以外の車両の通行を制限

○ 管理ダム関係、海岸関係、鉄道関係、自動車関係、海事関係、港湾関係、航空関係、物流関係、下水道関係、都市関係、住宅関係、観光関係

現時点で被害情報なし。

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤  
代 表：03-5253-8111 内線35-822  
直 通：03-5253-8461